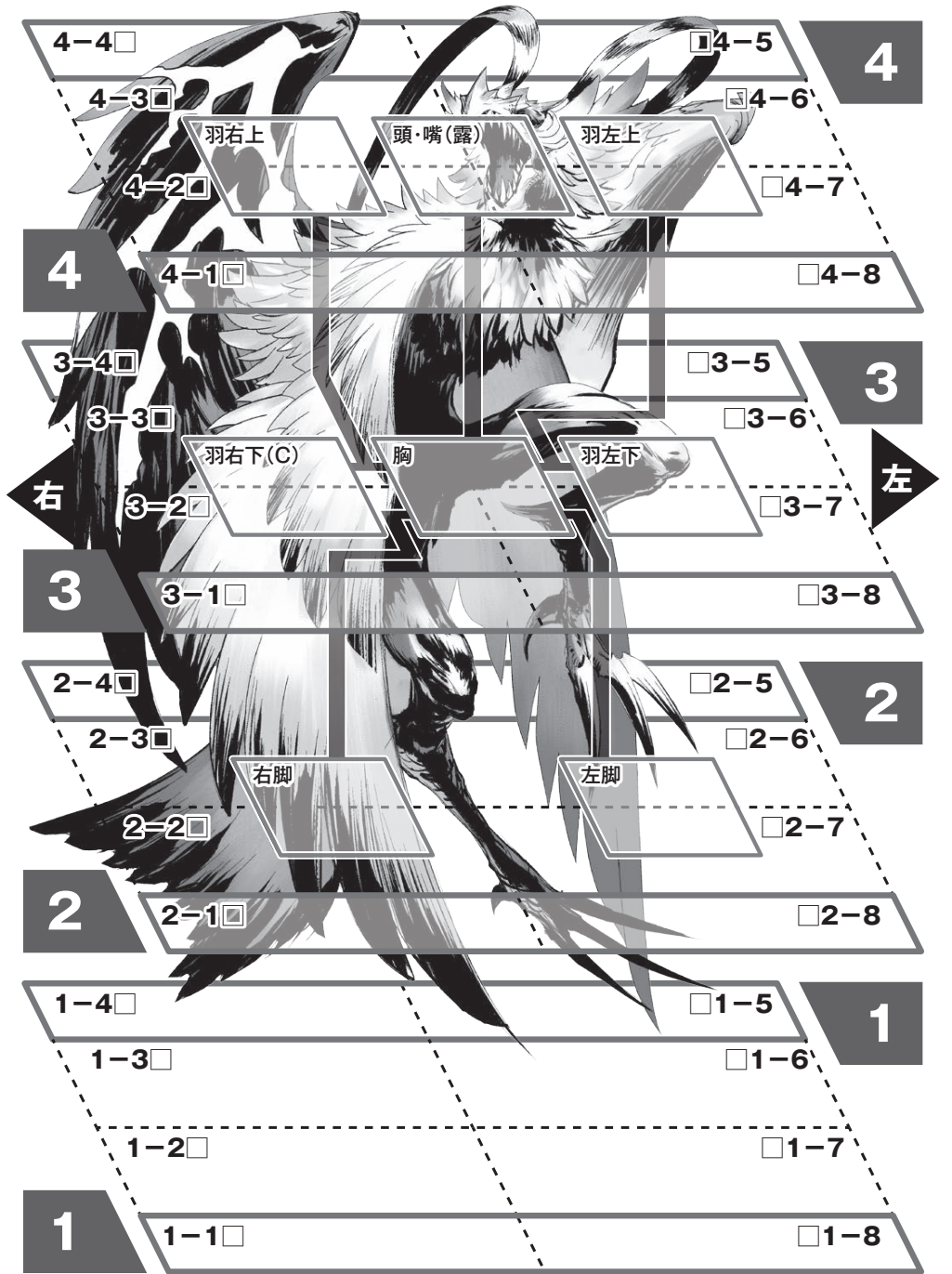




ガルーダ

忌面の妖鳥、曇天に恐鳴す。



石材や樹木から荒々しく削り出した面のような、不気味な相貌を持つ怪鳥型コロッサル。煌びやかな色とりどりの羽を備えた姿には、古代の巫女めいた神々しさと異様さが共存している。常に周囲をリクラフトして水蒸気を風へと変えることで、空中を自在に舞う。この機動力あるコロッサルの出現によって、諸島部の人口は激減したといわれる。